**JST 研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム（START）**

**スタートアップ・エコシステム形成支援事業 博士プログラム**

**HSFC EZO FLARE**

（Ezo Future Leader’s Acceleration for Research and Entrepreneurship）

**申請書**

※本申請書の記載にあたり、「募集要領」を事前によくご覧ください。

※本申請書の提出に先駆けて、「募集要領」に示した参加者申請フォームによる

オンライン登録を必ず行ってください（締切：5月11日（木）正午【厳守】）

※本申請書は、全体として３ページ以上６ページ以下（本ページを除く）の範囲内で、

日本語で記載してください（欄内の行を増減すること、研究内容等を説明するために一部英語を用いることは可。図表・絵の貼り付けも可能（動画は不可））。

フォントは11.0Pを原則としますが、括弧内・脚注等の文章についてはそれ以下のフォント数であることを許容します。

論文などの参考資料を別途ファイル添付することは可能です（ファイル数は１つまで、10MB以下としてください）。

申請者情報

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 所属大学名 |  |
| 所属研究科・専攻・研究室（指導教員）名、学年 |  |
| 連絡先（電話番号・メールアドレス） |  |
|  |
| 国籍 |  |
| 本プログラムの参加について指導教員の了解を得ているか（◯か×を記入） |  |

申請テーマ・内容

|  |  |
| --- | --- |
| 事業化（ビジネス）アイデアのタイトル |  |
| 研究シーズとビジネスアイデアの概要（400字以内） |  |
| HSFCギャップファンドに過去採択された、または現在採択中の教員の研究室に所属しており、当該教員が進めている事業化活動に関わるものか（◯か×を記入） |  |
| 研究シーズについて（シーズの特徴、科学的優位性などを含めて記載） |  |
| 研究シーズに関わる、大学が承継している特許の情報（特許名称・番号・20字程度の概要を記載。出願中のものであれば相当する情報）※該当するものがない場合は「-」を記入 |  |
| 研究シーズを活用した現時点での事業化アイデア、製品やサービス等、顧客のイメージ（できるだけ詳しく記載してください） |  |
| 事業化アイデアの検証状況、および今後の予定・マイルストーン |  |

国内研修および研修派遣への参加の見込み

|  |  |
| --- | --- |
| 【KO】キックオフミーティング　今後のプログラム内容などの共有 | **必ず参加してください** |
| 【P1】DMZが提供する特別オンライン研修プログラムを受講 | **必ず参加してください** |
| 【P2】カナダを拠点とする世界トップクラスのスタートアップ支援団体DMZ がGTIEとHSFC向けに特別提供するアントレプレナーシッププログラムをトロントで受講 | **必ず参加してください** |
| 【P3】派遣者自らが調整し受入を承諾いただいた海外の受入先機関において、自身の研究上の課題と事業化案に関わる研究活動を実施 | **必ず参加してください** |
| 【DS】アントレプレナーシップ教育イベント等での研修内容の振り返り・報告 | **必ず参加してください** |

研究派遣（現時点のわかる範囲の情報で構いません）

|  |  |
| --- | --- |
| 「アンビシャス派遣」として参加予定のプログラム、または受入先の機関・研究室の情報 |  |
| 「アンビシャス派遣」の実施予定期間（先方に許可されている受入期間、宿泊先確保の有無、予定宿泊費総額について記載） |  |
| 「アンビシャス派遣」で取り組む研究活動等の詳細（なぜ上記研究機関・研究室を選択したかを含む） |  |

その他

|  |  |
| --- | --- |
| 英語力スコア（参考になるものを、取得時点と併せて記載） |  |
| 留学・短期派遣経験の有無（該当ある場合は期間と滞在先、目的を記載） |  |
| 事業化活動に関連した大学等でのアントレプレナーシッププログラムの受講経験や、外部機関が提供する事業化支援プログラムへの参画経験（該当ある場合はプログラム名と受講年月を記載） |  |
| NEP（NEDO）や未踏（IPA）の採択歴（該当ある場合は採択プログラム名と採択年度を記載 |  |

以　上